



# 構想実現に向けた県の支援

## 構想の具体化・取組の加速化

### 計画策定のための支援

地域循環共生圏の形成に向けた計画づくりを支援します。

項目	単独市町型	複数市町連携型
補助対象者	市町	市町及び協議会
補助率	1/2以内	10/10以内
補助上限額	250万円	1,000万円
対象経費	地域循環共生圏の形成に向けた計画の策定に要する経費	

### 事業推進のための支援

地域循環共生圏の実現に向けた具体的取組を支援します。

項目	単独市町型	複数市町連携型
補助対象者	ふじのくにフロンティア地域循環共生圏に認定された市町	
補助率	1/2以内	2/3以内
補助上限額	1,500万円	2,000万円
補助対象期間	地域循環共生圏認定後3箇年度以内	
対象経費	認定された地域循環共生圏の形成に資する経費	

### 事業推進のための支援

地域循環拠点区域の事業推進を支援します。

支援事業	内容	担当課
ふじのくにエネルギー地産地消推進事業	エネルギーの地産地消を推進する事業に対し助成	エネルギー政策課 Tel. 054-221-2949
豊かな暮らし空間創生事業	豊かな暮らし空間を実現する住宅地整備のうち市町が補助する公共施設整備助成	住まいづくり課 Tel. 054-221-3081
地域産業立地事業費助成	企業の用地取得費の補助率高上げ	企業立地推進課 Tel. 054-221-3262
工業用地安定供給促進事業費助成	工業用地整備内における関連公共施設整備費用に係る助成	企業立地推進課 Tel. 054-221-3262
ふじのくにフロンティア推進資金	中小企業が行う土地取得、設備投資に対する融資への利子補給	商工金融課 Tel. 054-221-2513
内陸フロンティア企業誘致促進農業基盤整備事業	開発地周辺農地の農業基盤整備等への支援	農地計画課 Tel. 054-221-2647

### アドバイザー派遣支援

計画の策定や事業推進に向けテーマに応じた専門家を派遣します。

項目	概要
支援内容	事業推進に向けた課題解決や、地域循環共生圏の形成に向けた計画策定等への助言・提案を行うアドバイザーを派遣
支援対象者	「“ふじのくに”のフロンティアを拓く取組」に取り組む市町
派遣回数	同一市町が行う同一業務について最大3回まで
市町負担	原則なし



# ふじのくにフロンティア地域循環共生圏

環境と社会経済の両立による持続可能な地域の形成



# “ふじのくに”のフロンティアを拓く取組

## 防災減災と地域成長の両立

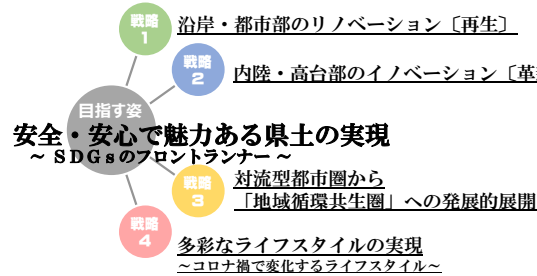
“ふじのくに”のフロンティアを拓く取組は、2011年に発生した東日本大震災の教訓と2012年の新東名高速道路の本県区間開通を契機とし、本県の沿岸域と内陸域の均衡ある発展と、歴史や文化、自然等の地域資源を活かした平時の産業振興や地域活性化と、有事に備えた社会基盤の強化といった地域課題の一体的解決を目指した取組です。

防災減災と地域成長の両立を目指し、地域間の対流の創出し、脱炭素社会やSDGsの実現に向けた持続可能な地域づくりを進めています。



# 目指す姿の実現に向けて

## 安全・安心で魅力ある県土の実現



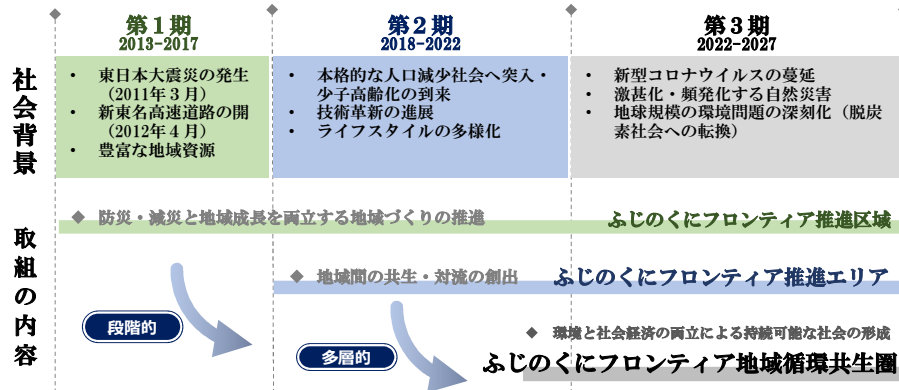
4つの基本戦略に基づく複合的な施策展開により「安全・安心で魅力ある県土」の実現を目指します。

第3期では、コロナ禍や深刻化する地球規模の環境危機といった様々な社会課題に対応するために、これまでの「共生と対流」の創出をベースに「地域循環共生圏」を目指す取組へ発展的に展開し、持続可能な地域づくりを進めます。

# 段階的・多層的な地域づくり

## 地域の特性を活かした多彩な取組の展開

本取組は、構想期間を3期に区分し段階的な施策展開によって効果的に構想の実現を目指します。各期間で取り組む「推進区域」「推進エリア」「地域循環共生圏」は、相互に関連し合います。多様な取組が多層的に重なり繋がり合うことで、地域の個性あふれる持続可能な圏域が形成されていきます。



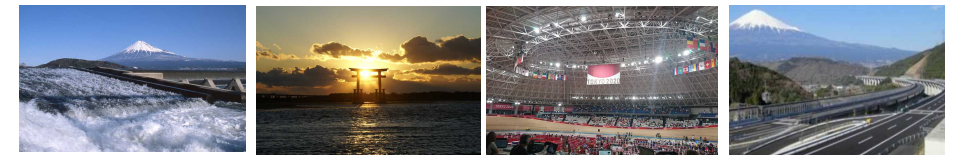
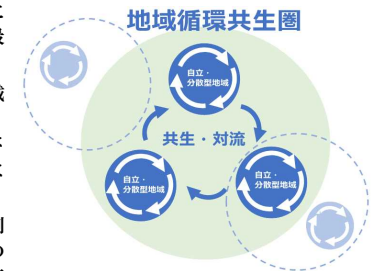
# 地域循環共生圏の形成

## 持続可能な地域づくり

「地域循環共生圏」とは、地域が美しい自然景観等の地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成しつつ、地域特性に応じて、他地域と資源を補完し支え合うことにより、その活力が最大限発揮されることを目指すものです。

本県は豊かな自然環境や歴史・文化・産業集積等の魅力ある地域資源を数多く有しており、こうした地域固有の資源が循環する自立・分散型地域を形成しつつ、近隣地域との共生・対流により、さらに広域的なネットワーク（自然的、経済的つながり）の構築により地域循環共生圏の形成を目指します。

地域資源やこれまでの取組成果を活かし、地域の共生と対流を創出し、脱炭素社会や循環型経済といった「環境」と「社会経済」の両立した取組により、SDGsを実現する持続可能な地域成長を実現していきます。



# これまでの取組

## 地域の特性を活かした多彩な取組の展開

県内全市町に74の「ふじのくにフロンティア推進区域」を展開し、産業の振興と雇用の創出、豊かな暮らし空間やにぎわい創出など、地域に様々な効果が生まれています。

「ふじのくにフロンティア推進エリア」では、推進区域をさらに発展的に展開し、新たな技術を活用した新たな暮らしの場として、多彩なライフスタイルを実現できる環境づくりが展開されています。



# 環境と社会経済が両立する地域づくりに向けた主な取組

## 1. 環境と調和した循環型社会への移行・自然との共生の実現

- 地域特性に応じた地域資源循環モデルの創出
- 森林資源の循環利用、森林の公益的機能の持続的発揮、生態系保全・再生
- 自然との共生の実現

## 2. まちづくり、住宅・建築物、交通システムのリデザイン（再設計）

- スマートシティ形成、地域交通の脱炭素化、環境重視型のインフラ整備
- 住宅、建築物の省エネ化、木材利用促進
- 新しいライフスタイルの創造

## 3. 環境共生型の再生可能エネルギー等の導入促進

- 環境共生型の再生可能エネルギーの導入促進
- 水素エネルギーの活用促進

## 4. 産業構造の転換に向けた取組

- グリーン成長戦略の展開
- 実証フィールドの形成
- AI・ICT等を活用したスマート農林水産業の展開
- 新技術等の研究開発の支援

## 5. 人材の育成とオープンイノベーション

- 人材の育成
- オープンイノベーションによる協働・協業の促進